

「学研キッズフェス 2022 秋」及び 「Farm Love with ファーマーズ&キッズフェスタ 2022」参加概要

消費者庁は、内閣府食品安全委員会、厚生労働省及び農林水産省と連携し2つのイベントに出展しました。「学研キッズフェス 2022 秋」では、主に小学生を対象に「放射線ってなあに？」及び「食中毒を防ぐ方法は？」のオンライン授業を行いました。「Farm Love with ファーマーズ&キッズフェスタ 2022」では、食品の安全に関する食中毒予防や食品中の放射性物質について、特設ステージでの「キッズ教室」の開催及び会場内のチェックポイントをまわるスタンプラリーを実施、テント内でのパネル展示を行いました。

1. 「学研キッズフェス 2022 秋」

- ・ 2022 年 10 月 23 日（日） 午前の部 11：00～12：00 / 午後の部 14：00～15：00
- ・ 申込数 831 名 視聴者数 752 名（合計） ※申込みは、学研キッズフェスのホームページより行いました。

1) オンライン授業の様子

「放射線ってなあに？」～身のまわりのことから学ぼう～



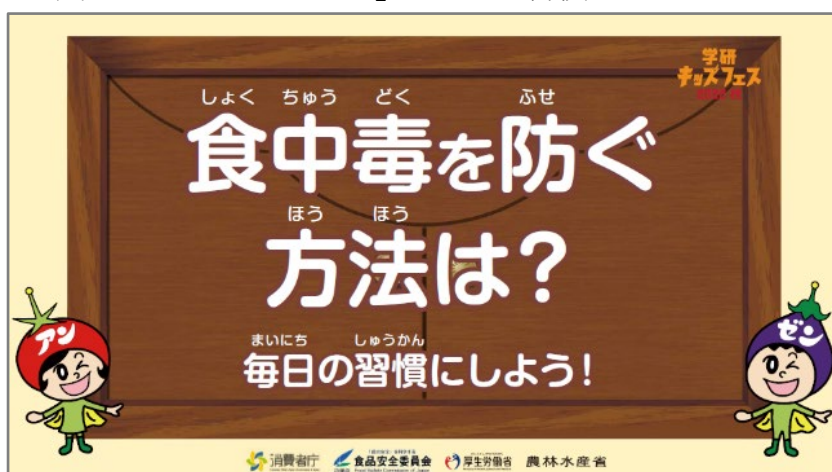
東京理科大学の川村康文教授が普段の生活の場面で利用されている放射線について、わかりやすく解説。ふだん目で見ることのできない放射線（飛跡）を観察します。



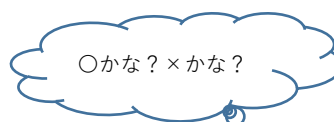
～アンケートコメント～ ()内は視聴者の年代

- ・レントゲンを撮った後で、何で骨が写るのか不思議に思っていたので、分かりやすく解説してもらい、親子でなるほど～と勉強になりました。(年長)
- ・「放射線は目にみえない！むかしからある！」と復唱していて、少しでも息子の中にのこったかな♪と思いました。(年長)
- ・放射線＝怖いもの、避けたいものと思っていましたが、身のまわりであって、昔からあることを知り、うまく付き合っていけばよいと知ることができました。(小学2年生)
- ・何事も量によって、安全か否かが決まることを子どもの時から理解することはとても大切だと思います。放射性物質も常に日常生活でさらされているけれど、量が少なければ安全だということは、身近なことなのに知る機会が少ないことだと思うので、とてもよかったと思いました。(小学3年生)
- ・放射線について、東日本大震災を経験していない年齢なので、とてもためになったと思います。(小学4年生)

「食中毒を防ぐ方法は？」～毎日の習慣にしよう！～



食中毒予防に関して毎日の習慣にしてほしいことを、アンちゃんとゼンちゃんが伝えます。
食中毒予防の三原則（つけない・ふやさない・やっつける）を学びながら、クイズに挑戦します。



5 問のクイズに挑戦

～アンケートのコメント～（）内は視聴者の年代

- ・子どもが、手を洗うのをめんどくさがる人が多いのですが、手にたくさんバイキンがついている絵を見て、洗わなきゃだめだという気持ちになっていました。（小学1年生）
- ・娘が「いろんな防ぎ方があって、これから活かしていこうと思う」と言っていました！（小学2年生）
- ・お母さんがカレーをすぐに冷蔵庫に入れちゃうからおかわりできなくて嫌だったけど、ちょっとしょうがないなと思った。（小学1年生）
- ・お肉の焼き具合を気にしていて、「こんな色でも食べて大丈夫？」と聞いてくるのですが、画面にお肉の中心の画像が出てきて、「生ハムみたいな色だとダメなのか」と納得していました。（小学6年生）
- ・「生のお野菜にも食中毒菌がついている場合があるからよく洗う」などは子どもも「そうなんだ！」と初めて知ったようで、驚きとともに見ていました。普段当たり前にやっていることも、「子どもに教えていなかったな」と親にとっても発見でした。（小学6年生）

2) 動画のご案内

オンライン授業「放射線ってななに？」及び「食中毒を防ぐ方法は？」は動画視聴できます。
食品安全総合情報サイト (<https://www.food-safety.caa.go.jp>) から是非ご覧ください。

- ・「放射線ってななに？」(7分30秒)

<https://www.food-safety.caa.go.jp/oyako2022/radiation.mp4>

- ・「食中毒を防ぐ方法は？」(11分11秒)

<https://www.food-safety.caa.go.jp/oyako2022/prevention.mp4>

2. 「Farm Love with ファーマーズ&キッズフェスタ 2022」

- ・2022年11月12日(土)・13日(日) 10:00～16:00
- ・イベント来場者数：4,500名・6,570名／計11,070名
 - ・スタンプラリー参加者 702名・691名／計1393名
 - ・ステージ「キッズ教室」閲覧者 午前：158名 午後：129名／計287名

※参加人数は、アンケートの回答をもとにしています

1) 当日のイベントの様子

テント内や会場内に設置されたチェックポイントで、食べものの安全に関するクイズや霧箱体験や放射線の計測が体験できるスタンプラリーを行いました。また11月13日(日)には特設ステージにおいて、東京理科大学の川村康文教授が身のまわりにある放射線などを解説してクイズを出題する「キッズ教室」を午前と午後に行いました。

～当日のイベント会場の様子～



日比谷公園・イベントの様子



顔はめパネルで撮影



テント内の様子



特設ステージ「キッズ教室」



チェックポイントの様子



2) スタンプラリーのご案内

スタンプラリーでおこなったクイズは、期間限定で携帯電話（スマートフォン）から体験できます。
食品安全総合情報サイト（<https://www.food-safety.caa.go.jp>）からアクセスしてください。

「食べものの安全」をスタンプラリークイズで学ぼう！

<https://www.food-safety.caa.go.jp/oyako2022/>

※ご利用できる期間は 2023 年 3 月 31 日までとなります。